

## 監視と管理

- ▶ UPS、CRAC、分電盤 (PDU/ RPP/ BCM)、各種センサ、計測機器といった設備系機器の監視
- ▶ 統合管理コンソールが、名前、ポーリング状況、設置場所、モデル、ファームウェアなどの情報を1つの画面に統合
- ▶ バルク設定により、簡単にアウトレットの名前付け、パラメータ設定が可能となり、それぞれのPDUの設定を大幅に省力化
- ▶ 電力および環境関連のイベント監視と通知

## 自動電源制御

- ▶ アウトレット、IT機器、デバイスグループおよびラックのリモート電源制御
- ▶ OSのエージェントレスなグレースフルシャットダウン

## 電力と環境データを集約

- ▶ PDUからのデータ収集間隔を自由に設定可能、ネットワークトラフィックを無駄に消費しない
- ▶ 稼働中の電力、電流、電圧、温度、湿度データを統合管理

## レポート/チャート機能

- ▶ PUE(電力使用効率)のチャートおよびゲージによる表示
- ▶ エネルギーコストやCO<sub>2</sub>消費量に関するレポートを自動生成、IT管理者やユーザーに適切に報告
- ▶ 請求料金レポート
- ▶ 例外レポートによる標準的な電力容量の把握
- ▶ トレンド分析やステータスレポートにより将来の電力需要を簡単に予測
- ▶ 温度分析機能—温度と湿度のコンプライアンスレポート
- ▶ 電力容量メータで、先々の電力需給バランスを予測

## オープンデータモデル

- ▶ WebサービスAPIにより、各企業のシステムやカスタムプログラムと容易に統合
- ▶ オープンデータベース(ODBC)の準拠により、既存のデータウェアハウスやカスタムレポート生成システムに接続可能
- ▶ CSV形式でデータのインポート/エクスポートが可能
- ▶ ラリタンのデータセンタインフラ管理ツールdcTrack™とラック、PDU、アウトレット単位での情報を共有。dcTrack®はPower IQで収集したラックPDUとセンサのデータを表示。(\*日本未発売)

「ラリタンのエネルギー管理ソリューションは、エネルギーの消費量やトレンドをグラフ化して二酸化炭素排出量をトラッキングすることで、節約の可能なエリアを特定するのに役立ちます。リアルタイムの監視とコスト削減が可能になります。」

AOL社  
シニアITダイレクター  
ウィル・スティーブンス氏

## カスタムレポートの生成

レポートの単位:

- ▶ 有効電力
- ▶ エネルギー
- ▶ CO<sub>2</sub>
- ▶ コスト

レポートの単位:

- ▶ アウトレット
- ▶ IT機器
- ▶ 顧客
- ▶ 部署
- ▶ ラック
- ▶ ゾーン
- ▶ フロア
- ▶ データセンター

## グラフデータをCSVにエクスポート

あらゆるデータをCSV形式でエクスポート

## Ready to learn more about Raritan's Power IQ?

\*仕様は予告なく変更することがあります。\*ご使用の環境によっては仕様通りに動作しない場合があります。詳しくは sales.japan@raritan.com へお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは **03-5795-3170** または <http://raritan.co.jp/> まで

© 2014 Raritan, Inc. Raritan は、米国およびその他の国における Raritan, Inc の商標あるいは登録商標です。その他記載の会社、商品名は各社の商標または登録商標です。 (2014年6月現在)



### ラリタン・ジャパン株式会社

〒108-0074 東京都港区高輪3-23-17  
品川センタービルディング 14階  
TEL: 03-5795-3170 (代表) FAX: 03-5795-3171  
URL: <http://raritan.co.jp/> E-mail: [sales.japan@raritan.com](mailto:sales.japan@raritan.com)

お問い合わせ先



## Power IQ

単一のWebインターフェースで  
全てのラックPDUのデータを統合管理

## プラットフォーム形式

- ▶ VMwareヴァーチャルアプライアンスタイプ
  - VMware®プラットフォームにインストール可能
  - ESX、ESXiで検証済み
- ▶ ハードウェアアプライアンスタイプ
  - 二重化電源および冗長ファン付きのエンタープライズクラスのラックマウント式2Uサーバに搭載



「ラボ内の電力使用量をモニタリングして、PDUの過負荷を防止できたことが最大のメリットだと感じています。Power IQのグラフ表示で電力使用量が少ない機器を特定することで、不要な機器を引退させるためのトラッキングも可能になりました。ラボ内の温度を確認できるというのも非常に重要です。」

— キール・アンダーソン  
シニア ラボ ネットワークエンジニア  
F5

## データセンターのエネルギー、電力、環境を容易に統合管理

近年のデータセンターでは、エネルギーや冷却の最適化は、アップタイムの改善と並んで重要な課題となっています。ラリタンのPower IQは必要な情報を提供し、制御を可能にすることでインフラを最大限に活用し、さらに問題発生前にアラートをあげることで、ダウンタイムの要因となるようなトラブルを未然に防ぐことができます。スタンドアロンのDCIM(データセンターインフラ管理)モニタリングソリューションとして、またはラリタンのDCIMオペレーションソフトウェアdcTrack®との組み合わせで資産管理・変更管理も可能になります。

膨らみ続けるエンタープライズのニーズに応えるため、管理対象機器も拡張を続けています。CRAC、UPS、PDU、RPP、メーター、ブランチサーキット、ラック、ラックPDU、環境センサー、その他のIT機器がブラウザ経由で管理できます。

Power IQは、以下の他社製の機器も管理できます。APC®, Avocent®, BayTech®, Cyber Switching®, Cyclades®, Eaton, Emerson®, Gesist, HP®, Knurr®, Liebert, MRV®, NetBotz, Raritan, Rittal®, Server Technology®, Sinetica, Starline Track Busway, TrippLite, UNITE™。さらにダイナミックプラグイン機能により、他のメーカーの機器も簡単に追加できます。

## エネルギーと冷却リソースの効率的な利用とPUEの改善

Power IQは管理対象機器からエネルギー使用データを、センサー類から環境データを収集します。

- ▶ IT機器やラック、列、データセンター、顧客毎のエネルギー消費量をリアルタイムで把握
- ▶ 業界ガイドライン、サーバーメーカーが推奨する温度や湿度に準拠しているかを把握
- ▶ 1クリックで生成可能な、現地通貨でのエネルギーコスト請求レポート
- ▶ ベンダーを問わないエージェントレスのOSグレースフルシャットダウン
- ▶ ダッシュボードやレポート上にリアルタイムのPUE(電力使用効率)とトレンドを表示

## 情報に基づくキャパシティプランニングの決定

コンピューティングストレス下でのIT機器の実際の電力負荷を把握することで、より有効なプランニング情報を提供します。

- ▶ 中期・長期的なデータを収集し定格容量と比較し、設計条件を更新
- ▶ トレンド、アラート、しきい値違反を監視し、今後のニーズを把握
- ▶ 電力負荷や変化、トレンドをリアルタイムで表示し、将来の電力容量を予測
- ▶ 電力消費量の多いIT機器やゴーストサーバーを特定し、ラック整理のための情報を提供
- ▶ 設定温度を高め設定することによるエネルギー節約量を把握

## ヘルスマップによる健康状態把握

- ▶ データセンターのヘルスマップによりラックの負荷、電流や環境の状態を一目で把握
- ▶ しきい値に基づくアラートとトレンドの表示でホットスポットやトラブルの原因になりそうなエリアを特定

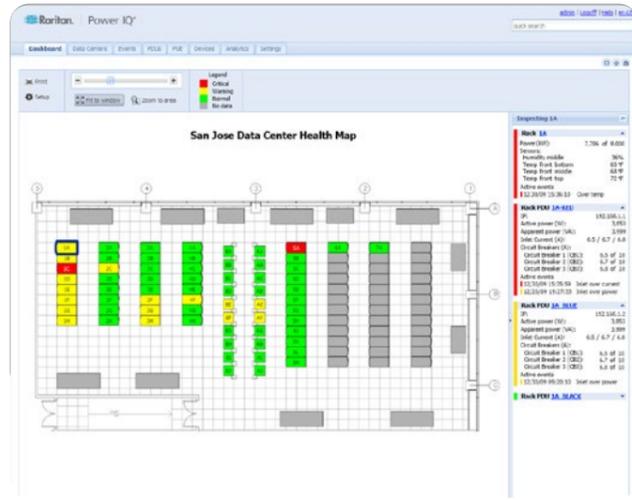


TEL: 03-5795-3170 FAX: 03-5795-3171 [raritan.co.jp](http://raritan.co.jp)

# より確かなキャパシティプランニングとエネルギー効率の改善

## データセンターのヘルスマップ

対話型のデータセンターヘルスマップで、ホットスポットやサービスアグリーメント違反、過請求、冗長化喪失といった問題点をリアルタイムで把握できます。



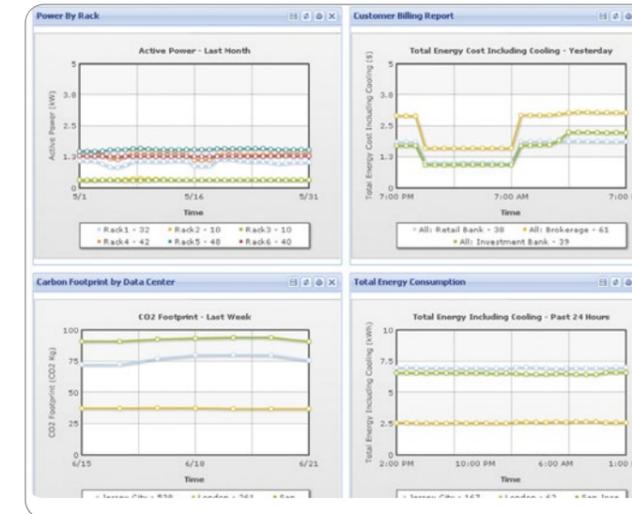
## ユーザー側で設定可能なダッシュボード

電力と環境の健康状態、PUE、エネルギー容量と消費量、天気予報、地図などを盛り込んでダッシュボードをユーザーが自由にカスタマイズできます。



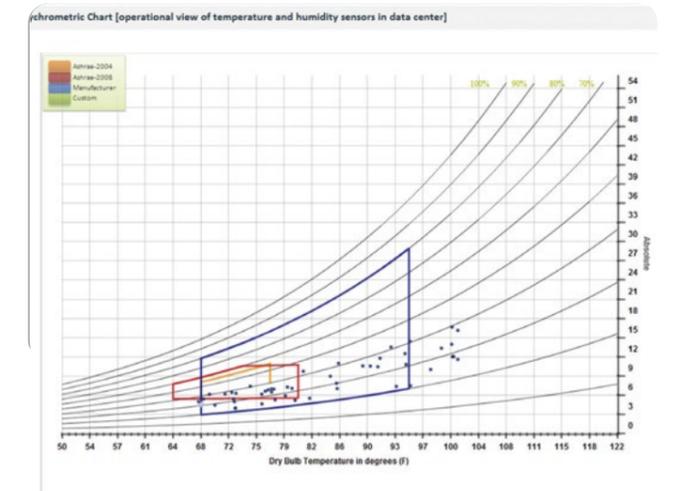
## 電力およびエネルギーの分析

ラックごとの有効電力や、ビル単位での二酸化炭素排出量、ユーザーへの請求金額、合計のエネルギー消費量などのチャートに必要な応じて作成できます。



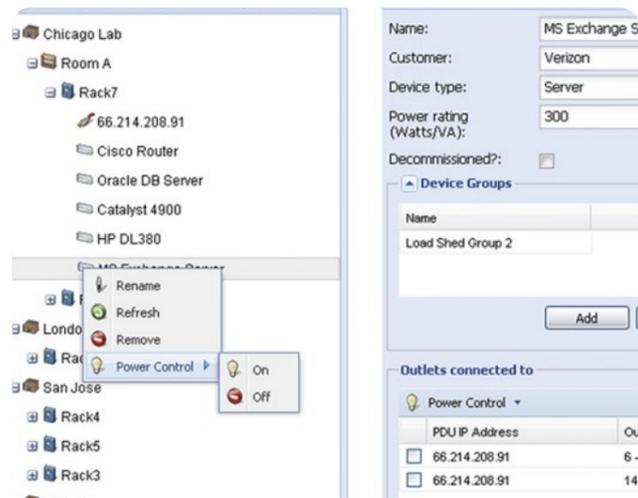
## 冷却チャート

メーカーおよび業界で認められた推奨環境に準拠しているか否かを把握し、室内温度の上昇に伴い節約可能なエネルギー消費量を予測できます。



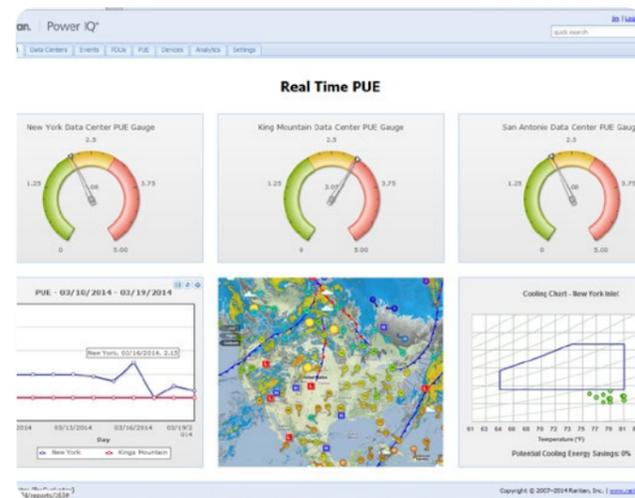
## 電源制御

アウトレット、IT機器および電源が複数のラックPDUにまたがるIT機器グループのリモート電源制御を容易に実行します。



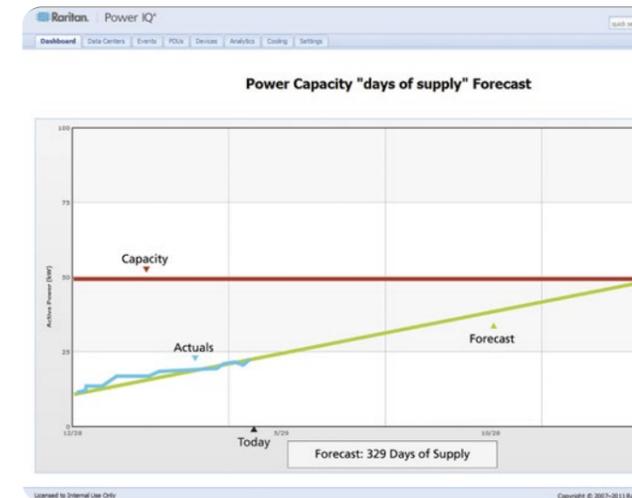
## 電力容量ゲージとPUEゲージ

PUEとトレンド、現在の電力容量と使用状況をPDU単位、ラック単位、列単位、バスウェイ、部屋単位でリアルタイムに表示



## 電力容量「供給日数」の予測

電力容量予測のチャートで、インフラ全体のあらゆるレベルで電力負荷、使用状況の変化、使用トレンドによる予測をリアルタイムで把握できます。



## スマートラックビュー

スマートラックビュー画面のクイックチャートを使えば、「ワンクリックアクセス」でラック内の電力、冷却、エアフローやイベントのデータにアクセスできます。三相電源の負荷バランスの調整にも役立ちます。

